

# 心耕

6 6 こ う

二度と飢えた子供の顔は見たくない。  
永六輔が紹介した野坂昭如の言葉。

## 八月の行事

・十二(金)十三(土)十四(日)日

盆会 三日間 総て午後一時より

お勤め…阿弥陀経 法話…小笠原義宣師

・二十日(土)ぶどう狩り

山梨勝沼ぶどう郷 朝六時出発 夕七時帰着

・二十八日(日)子供会(夏休み企画)

勾玉作りと縄文カレーと紙芝居

・池上さんの写真会

共に八月はお休みします。

・三島さんの勉強会

各家庭へのお盆参り

五日から十七日の日程でお参りします。  
地区別申し込みを参照し  
同封のハガキで御連絡下さい。

7月31日(日) 朝8時 草刈り

8月の繰り上げです。

赤桐さんが植えてくれた柿の木

が今年やっと実をつけるまで大き

くなった。六月の初めには二十個

以上の青く小さな実をつけていた

のだが、七月の初めには二個だけ

になり、今ではす、かりなくなっ

てしまった。肥料のやり様で実を

落ちにくくなるかも知れない。来

年は実、た柿を食べられるよう何

とかしたい。

琵琶菊、精気がないなと見てい

たら休場してしまっ、た。悪いこと

るをよく治して九月場所。頑張

てエー・チョウウダイ!! (財津二郎風)

八月、広島・長崎の原爆忌、終

戦記念日と競きお盆。手を合わせ

念仏林えて、戦争はイカンと改

めて心に刺さる。ナニカ、ナニカ、ナニカ

まどえる身にも 信あらば

生死のままに 涅槃あり

感染凡夫信心発 証知生死即涅槃

(意訳 真宗勸行集 一四頁)

感染凡夫・・・煩惱に染まり、目先の出来事に振り回され続

ける凡夫であればこそ、

信心発・・・阿弥陀如来が必ず助けると誓って下さっている

ことを尊く頂くことができるのです。そして真に頂けたとき

証知生死・・・日暮りしに追われつ放しの行住坐臥。いかなる時でも

即涅槃・・・そのままが阿弥陀如来の願いの真つ只中に生かされていることが知らされてくるのです。

銀行に勤めていた娘さんがお見合いして銀行を辞め、運輸会社に勤める営業マンと結婚した。その最初の給料日が過ぎて一週間たったころの会話。

妻「あなた、お給料まだ出ないの」。

夫「？、この間渡したやないか」。

妻「？、えっ！」。

夫「一週間前に渡したやろ」。

あまりの安さに何かの手当てと思っていたらしく、これが本当の給料だと知らされて愕然。しかしそれから母となる女性のたくましい人生が始まったのです。

一年後、初めての子が生まれて一月二月、友人やら親戚やらあちこちから、ベビー服・ベビー用品、新品だけでなく二二度使っただけのものも送られてきました。そしてどれもこれも嬉しい贈り物でした。お母さんははこう言われま

す。「もし旦那が高給取りだったら、お古を貰っても嬉しい気持ちには湧いてこなかったと思う。安月給が嬉しさを教えてくれた」。

もう三十年以上も前の話です。奇跡は一つもないが道理がある。阿弥陀様は働きづめの仏さまです。

ナンマンダブナマンダブ

# 韋駄天



問、大河ドラマのオチ作  
の主人公は誰?  
菅井伊直弼  
意外でした  
若任取

下手ながら書き物をしていると、読み手の為というより書き手の為にやっていると思う時があります。おかげさまで一つの疑問が解決いたしました。それは、「馳走様」は食事の後の行為にも関わらずどうして走るといふ漢字が入るのか。これがずっと疑問でした。そして、今回ご紹介の韋駄天に答えがあったのです。

韋駄天は、もともとインドの神で、三大神の一、シヴァ神の子です。仏教に取り入れられ、南方をまもる増長天のもと八将の一人として数えられました。

韋駄天は足が速いというイメージがわきます。これは、仏舍利（お釈迦様の骨）を盗んだ足の速い夜叉を韋駄天が追いかけて取り戻したという伝説からきています。

また、お釈迦様のために韋駄天が方々を走り回り、食べ物を集めたという伝説から、「馳走」という言葉ができたそうです。

韋駄天のように働いた方がおられ食卓の上に食事がならんでいます、「ちそうさま!」といって食事を終えたいものです。



## 仏教用語

用教仏近  
語を紹介して  
います。



# 一期一会



いちごいちえ  
平穩な日々であればこそ、忘れやすいのが一期一会という言葉ではないでしょうか。

一期一会は茶道の言葉ですが、元は「二期」と「一会」の仏教用語を合わせて成り立っています。

「二期」：生まれてから死ぬまでの一生  
「一会」：法要などの集まり

この集まりは一生に一度のものであるから、主人も客も心を配り、真剣に参加しなさいという意です。

一期一会の意味自体は古くからあったのですが、「二期一会」と四字熟語として用いたのは、幕末の大老井伊直弼です。悪役のイメージの強い井伊直弼ですが、若い頃は、兄がいるので井伊家を継ぐ予定もなく隠遁生活を送っていました。その時に、茶道を深く学んだようです。

同じメンバーの集まる会でも、日々違う。一日たてば青年が大きく成長しているときがある。一期一会、是非大切にしたい言葉です。

# 各種ご案内

・お朝事  
毎朝六時半〜七時、朝のお勤めをしています。主に正信偈を読みます。朝から声を出すことは気持ちがいいものです。

## ・草取り

七月三十一日(日)午前八時〜九時  
八月はお盆でばたばたするので、七月末に行います。助太刀よろしくお願いいたします。

## ・写経会

八月休み

## ・壮年会・婦人会主催の勉強会

八月休み

## ・尺八愛好会

八月休み

## ・門信徒会費 口座振込について

門信徒会費 口座振込の番号です。  
ゆうちょ銀行 西光寺門信徒会

00180-0-713424

## ・心耕発送者募集！

毎月皆様のお手元に届けられる心耕。この心耕は、有志の門徒にお手伝いいただき発送をしています。この発送作業をお手伝いいただける方を募集します。

形態：三ヶ月に一度 主に月初めの平日  
時間：一〇時〜一二時 特製ランチ付  
\*ワイワイ話しながら、口も手も動かす発送作業。西光寺までご連絡ください。

## ・熊本地震災害義援金

皆様のおかげによりまして、73,720円(七月下旬)の義援金が集まりました。御協力有難うございます。受付しています。

## ・お盆参りについて

八月のお盆参りは、心耕八月号に同封されているはがきで、希望日をご記入ください

・初盆の方は一三、一四、一五日をあけています。

・こちらの都合で、お参りの日を決めますが、それ以外も可です。まずはご相談を。

・懸命にお参りしてありますが、時間通りにはいかないときもあります。希望の時間の三〇分前後は見えておいてください。  
・お寺参りを優先してお考えください。

## ・メールマガジンのご案内

・毎月の行事、公開講座、子供会、落語会のご案内や4コマ漫画を、メールマガジンで配信。

登録は、左記のQRコードを用いるか、[saikohji@saikohji.net](mailto:saikohji@saikohji.net)まで、氏名を記入し送信してください。




・永代経法要、前年度物故者追悼法要が無事に勤められました。

六月二四、二五日を吉崎哲真師が「法話は楽しくなければだ」と楽しくお話をしてくださいました。

二六日の追悼法要は西光寺では初のことでしたので、こうしておけばよかったと思うこともありました。同じ痛みを共有できる場として大切にしていきたいと思います。

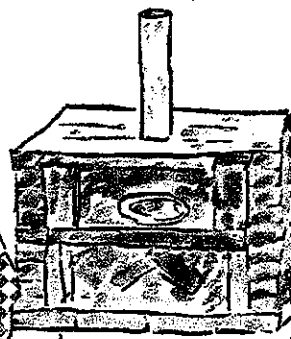




夏休み企画

まが たま  
勾玉作り

じょう もん  
縄文カシ



8月28日(日)

10:00~14:00

持ち物：特になし

会場：西光寺

会費：子供：無料 大人：500円

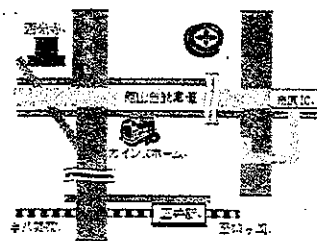
予約締切：8月21日(日)

22-7412 (西光寺)

\*準備の為、ご予約ください

今年の夏休みは、古代体験です！勾玉作り・縄文/弥生土器に実際に触れる・縄文時代のナンカレー（イノシシ・豆類/自分で伸ばした生地）  
・新作紙芝居です。夏休み最後の日曜日、一緒にお寺で過ごしませんか？  
夏休みの工作が残っている人も大歓迎！大人だけの参加も大歓迎です！

主催：浄土真宗本願寺派西光寺  
市原市根田 723-1 TEL22-7412



2016 (平成 28) 年 8 月

# お盆の御案内

西光寺門信徒各位

暑さが早くから続き、例年以上に体調の管理にも気をつけねばならない今年の夏です。西光寺では下記要領にてお盆の法要を勤めます。一年でも最も暑いときに、繋がり続ける命の流れを敬おうと伝え続けてきた行事です。大切にお勤め下さい。また西光寺へのお参りをお待ちしています。

西光寺での法要

**8月 12日(金) 午後1時より**

**13日(土) 午後1時より**

**14日(日) 午後1時より**

三日間とも、住職・若住職・三島さんの導師による阿弥陀経のお勤めの後に法話を頂きます。布教使は昨年までと同じく

**小笠原義宣 師** (島根県邑智郡邑南町原村 西福寺住職) です。

---

\* 自宅へのお参りを希望される方は、裏面の地区割り日程表を参照されて、同封の返信用葉書にて早めにご連絡下さい。また既に電話などで連絡されてある方も必ず葉書での連絡を行って下さい。また指定された時間通りにはなかなかお参りできません。前後 30 分~1 時間の幅を許して下さい。それ以上遅れたときには西光寺にお電話ください。

### 住職多感

永六輔氏が往生された。先に野坂昭如氏が後に大橋巨泉氏が続けて亡くなって、ちよつと先に亡くなつた小沢昭一氏と合わせて、戦後日本の大衆文化の在り方を示す明確な座標軸がすっかり無くなつてしまつたような感覚がある。

永氏を直接見たのは三回しかないが、TBSのラジオをよく聞いていたので他の三氏よりも身近に感じていたのかも知れない。耳に残る言葉がいくつもある。五木

寛之氏が、永氏の言動には真宗寺院に生まれたということが深く影響しているように思える、というようなことを語っていたが私もそう思う。僧侶という形はとつていないが、仏教のむつかしい言葉は一つも用いていないが、聖（非知り）の一人として尊ぶにふさわしい人であつたと思う。また本来の居士を体現していた人と云つても

過言ではあるまい。

戦前・戦中の実体験に基づき徹底した反戦・非戦を語れる人は少なくなる一方になつてやがていなくなる日も遠くはない。世界中に物理的・経済的暴力が氾濫し、生物の生きる環境そのものが破壊されかねない状況すら容易に想像しうる時代となつてしまつた。何を幸福とし希望とし将来に向けて歩みを進めるのか、深い物思いが必

要になつている。参院選が終わつて「声が大きいもの勝ち、小さいものは黙つとれ」という風潮はますます強まってくるだろうが、念仏称えて何をしよう。蓮如上人は「寄り合い 談合せよ」と仰つた。額突き合わせて話し合えということ、そういうことができる場を多く作ってきた歴史を真宗は持つている。何かができるために、自分の物思いは発信していこう。

## 九月の行事

十二日(月) 常例法座 午後一時より

十八日(日) 全戦没者追悼法要

於・東京千鳥ヶ淵戦没者墓苑  
主催・西本願寺

二十(水)二十一日(木)二十二(金)日

### 秋季彼岸会

字経会 九日一時 二十日六時

勉強会 七日六時 十二日十時半

・草刈り 十一日 八時より

### 発行

浄土真宗本願寺派(西)

## 西光寺

〒二九〇一〇〇二四

千葉県市原市根田

七三三二一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP <http://saikohji.net>

MAIL [saikohji@hb.tp1.jp](mailto:saikohji@hb.tp1.jp)